

## 環境・安全分野

### 東村山市空家等対策計画

第4回東村山市空家等対策協議会で、「誰もが当事者意識を持ち、みんなで支えあいながら住みよい環境を築く」「空き家の活用を通し、みんなで地域価値の向上を図る」「地域の生活環境に悪影響を及ぼす空家等を解消する」の3つの柱からなる「東村山市空家等対策計画案」を取りまとめました。同計画案については、12月15日から1月9日までパブリックコメントを実施し、2月に開催する第5回協議会を経て同計画を決定する予定です。

また、11月24日に「空き家対策の推進に関する協定」を東京三弁護士会など7団体と締結し、空き家の所有者などが抱える問題に対し、専門的なアドバイスをする相談窓口を整備することができました。今後は、相談窓口について積極的に周知するなど、空き家対策を推進していきます。

### 自治会防犯街路灯LED化補助事業

10月末現在、71団体522灯のうち40団体334灯となる約64%のLED化事業が終了しました。今後も皆様のご意向を伺いながら細やかな対応を行い、自治会所有の防犯街路灯のLED化支援を行います。

## 子育て分野

### 公立保育所の民間移管

第二保育園は「学校法人東京丸山学園」により移設先の敷地の整地作業等が進められ、年度内には建設工事が開始される予定です。第六保育園は「学校法人東村山町田学園」により1月以降に現園舎を取り壊し、年度内に建設工事が開始される予定です。なお、新園舎の完成までは、市立久米川小学校の校庭の一部に仮園舎を設置し、平成30年1月4日から保育を開始する予定です。園舎の建設と並行して、より良い保育の実現に向け、保護者・事業者・市による具体的な協議・調整を始めています。

## 資源循環分野

### ごみ処理施設のあり方検討会

「新しいごみ処理施設の目指すべき方向性」についての検討では、国や都の長期計画、市の総合計画や市民アンケートなどを参考に議論されており、引き続き、年度末の最終報告書の取りまとめに向けて検討していきます。

## 教育分野

### 市立小学校特別教室空調設備設置工事

11月中旬に大岱・秋津・萩山・南台・北山・秋津東・野火止・久米川東小学校8校の特別教室に空調設備が設置され、残りの小学校についても、平成30年度までに特別教室への空調設備の設置に取り組みます。

### 東京2020オリンピック・パラリンピック気運醸成事業

第56回市民産業まつりで、プロバスケットボールBリーグの東京サンレーヴスの選手、市内在住で車いすバスケットボール女子日本代表の上村知佳選手によるデモンストレーションが行われました。スピーディーなプレーとハンディキャップを感じさせない見事なパスやシュートに観客の皆さんからも大きな拍手が起きました。また、11月26日には、日本レスリング協会強化本部長の栄和人氏と、教え子で国民栄誉賞を受賞され、レスリング世界大会16連覇のギネス記録保持者の吉田沙保里氏をスペシャルゲストとして迎え、「オリンピック指導者による講演会」を開催しました。市民のオリンピック・パラリンピック競技大会への理解・促進を図るとともに同大会に向けた市民の気運を高める事ができました。今後も気運醸成に資する取り組みを行いたいと考えています。

## 都市整備分野

### コミュニティバス事業

所沢市コミュニティバス「ところバス」吾妻循環コースの東村山市域への乗り入れは、課題となっていた当市のガイドラインに基づく1年間の実証運行期間について、所沢市から検討するという考えが示され、10月3日開催の地域公共交通会議で付帯意見付きでの乗り入れが合意されました。

その後、当市から所沢市へ、乗り入れに関する依頼書と同会議での合意書を提出し、現在、所沢市地域公共交通会議で交通計画の協議がされています。引き続き、実証運行の期間や継続運行の要件等について検討を進めます。

### 都市計画道路の整備状況

今年度より、第三次みちづくり・まちづくりパートナー事業として新規採択された都市計画道路3・4・5号線の約560mの区間について、10月5日に「事業概要及び測量説明会」を開催しました。引き続き、測量作業を実施し、平成31年度の事業認可取得に向けて準備を進めます。また、都市計画道路3・4・27号線さくら通りは、東村山市土地開発公社により未取得用地の土地売買契約を締結しました。全線開通に向け、埋蔵文化財調査、インフラ工事、道路築造工事などが必要となりますが、早期開通に向けて努力していきます。

# 平成29年市議会12月定例会 市長所信表明（要旨）

企画政策課

11月29日から開かれている市議会12月定例会の初日に行われた、渡部尚市長の所信表明の内容です。全文は市ホームページの「市長のページ」から、動画は「議会中継」でご覧ください。

## はじめに

○本日未明、北朝鮮の西岸から弾道ミサイル1発が発射され青森県西方約250km地点の日本の排他的経済水域内に落下しました。北朝鮮による度重なるミサイル発射は、日本国民の人命にかかわる極めて重大な脅威であり許しがたい行為です。当市は「核兵器廃絶平和都市宣言」の理念に基づき、核兵器やミサイル開発、ミサイル発射の中止を強く求め、今回も抗議文を送付します。今後も、自治体の立場で地域の平和と市民の安全を守っていきます。

○10月の台風21号の影響により、西武園駅や八国山緑地などで崩落が発生し、西武遊園地駅西側の赤坂道歩道部の崩落により西武多摩湖線が一時不通となりました。現在の赤坂道は、日中は片側通行、夜間は全面通行止めとし、早期の全面開通に向け復旧工事を進めています。また、東村山駅西口地下駐輪場に通じるエレベーターのピット内に水が溜まり1号機が停止しました。壁面からの止水作業や約1.3tの水抜き作業を行う緊急工事を実施しましたが、巻き上げ機などの水没が確認されました。この場を借りてお詫びし、一日も早い復旧と風水害に対する迅速な対応を図っていきます。

○7月に当市が、東京2020オリンピック・パラリンピックでの中国のホストタウンとして内閣府から登録され、同月には友好交流都市蘇州市の小学生を招きサッカー交流事業を行いました。11月11日にベトナムで行われた日中首脳会談の席で安倍首相が当市のサッカー交流事業に触れ、このような交流を深め新たな日中関係の基礎を作りたいと発言されました。また、過日、木原衆議院議員と私は中国大使館を訪問し、程永華中華人民共和国駐日本国特命全権大使へ、交流事業へのお礼とホストタウン登録について報告をしたところ、程大使から交流事業への高い評価をいただき、今後の交流にも協力したいとの申し出をいただきました。

## 経営・政策分野

### 平成30年度の予算編成

平成30年度当初予算は「まちづくりの好循環を確かなものとし、持続可能な地域経営を目指す予算」と位置付けました。第4次総合計画後期基本計画の最終年度までを見据え「住みたい・住み続けたいまちの実現」を達成するための事業の企画立案を進めるとともに、効率化や生産性の向上を検討することなどを指示し、現在各所管からの要求を基に予算編成に取り組んでいます。

### 東村山創生

パーソルテンプスタッフ株式会社との包括連携協定では、連携事項を「市民の働き方改革」と「市職員の働き方改革」の2つの視点に分けて共同研究を進めており、将来ビジョン実現のための課題やロードマップなどの「中間まとめ」を年内には行いたいと考えています。「クイックスタート、スモールスタート」を重視し、地域社会の活性化、市民サービスの向上、東村山創生を加速化させていきます。また、東村山創生に向け、「市内事業者の販路拡大支援」「創業支援事業の推進」「地方の中小企業的首都圏進出拠点形成支援」を3つの柱とし、雇用機会の拡大や活力を生み出す産業経済基盤の形成に向けた取り組みを推し進める条例の制定を検討していきます。

## 市民生活分野

### コンビニ交付

平成30年2月1日の証明書などの「コンビニ交付」の運用開始に向けた準備を進めています。今後、さまざまな機会を通じて広報を行います。

## 健康福祉分野

### 高齢者施策

現在、平成30年度から32年度を計画期間とする「第7期高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」の策定を進めています。今後、地域包括ケア推進協議会でのご意見、パブリックコメントでの市民の皆様のご意見をいただきながら、計画の策定作業を進めていきます。

### 都有地活用による地域の福祉インフラ整備

天王森公園南側の都営住宅跡地の都有地に、介護老人保健施設、災害時の拠点となる病院等の整備のため、特定医療法人社団愛有会が平成30年2月の着工に向け準備を進めています。市としても愛有会と連携・協力しながら本施設整備事業を支援していきます。